

**平成30年度**  
**大分県自立支援協議会**  
**第1回相談支援・研修部会**

**日時：平成30年8月29日（水）**

**場所：大分県庁別館 地下1階 B11会議室**

**大分県福祉保健部障害福祉課**

## 目 次

- (1) 地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための  
県会議の開催について（厚生労働省共催） . . . . . 1
  
- (2) 圏域会議の開催について . . . . . 11

**(1)**

**地域生活支援拠点等の整備促進、  
必要な機能の強化・充実のための  
県会議の開催について  
(厚生労働省共催)**

(公印省略)

障 福 第 1 2 2 3 号  
平成30年8月22日

市町村障がい福祉主管課長 殿

大分県福祉保健部障害福祉課長

地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための  
ブロック会議（厚生労働省共催）の開催について（通知）

障がい福祉行政の推進につきましては、平素からご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、障がい者の重度化・高齢化や「親なき後」を見据え、相談、緊急時の受け入れ・対応等の必要な機能を備えた地域生活支援拠点等については、第5期障がい福祉計画期間中にその整備を進めることとしています。県内では、3市においてのみ整備されている状況（平成30年9月1日時点）であることから、各市町村・圏域においては、今後、早急に整備に向けた検討を行う必要があります。

そこで、今般、地域生活支援拠点等の設置、運営に当たっての課題把握や、好事例の横展開を目的として、地域生活支援拠点等に係る標記会議を厚生労働省との共催により下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、担当者の出席についてご配慮いただくとともに、出席者報告書（別紙）を**9月5日（水）まで**にEメールにてご提出ください。

なお、関係者（下記対象者）等へは各市町村からご連絡の上、参加していただくようお願いいたします。

#### 記

- 1 日 時 平成30年9月27日（木）10：00～16：40
- 2 会 場 別府市役所1階 レセプションホール（別府市上野口町1番15号）  
※駐車場を利用の場合は別添「03会場・駐車場案内」にある駐車場  
を利用してください。（事業所・施設職員等へも周知願います。）
- 3 対象者
  - ①市町村の地域生活支援拠点等整備の担当者
  - ②地域生活支援拠点等の必要な機能を担う事業所・施設の担当者  
（相談支援専門員、サービス管理責任者、管理者 等）
  - ③市町村自立支援協議会委員（地域生活支援拠点等整備関係）

4 参加人数 大分市、別府市を除く圏域ごとに上記3の対象者を9名以内とすること

①大分市：9名以内

②別府市：9名以内

③東部圏域（杵築市、国東市、姫島村、日出町）：9名以内

④中部圏域（臼杵市、津久見市、由布市）：9名以内

⑤南部圏域（佐伯市）：9名以内

⑥豊肥圏域（豊後大野市、竹田市）：9名以内

⑦西部圏域（日田市、九重町、玖珠町）：9名以内

⑧北部圏域（中津市、豊後高田市、宇佐市）：9名以内

5 出席者報告

上記4の市、圏域ごとに取りまとめて、9月5日（水）までにEメールにて回答してください。圏域においては、上記4の \_\_\_\_\_ 下線のある市が、圏域内の参加者の調整と報告をお願いします。

6 会議の目的（厚生労働省）

地域生活支援拠点等の現状の課題や傾向等を都道府県ブロック別に把握し、未整備の自治体の整備促進（底上げ）や好事例自治体の横展開を図りつつ、第6期障がい福祉計画に係る地域生活支援拠点等のあり方を検討する。

7 会議の内容

地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のため、地域生活支援拠点等の積極的な整備や、必要な機能の強化・充実に資するよう、厚生労働省職員からの説明・情報提供、市町村等からの事例報告、ブロック会議の参加者相互の意見交換等を行う。

（別添「議事次第（タイムスケジュール）（案）」の時間割は厚生労働省からの指定）

8 費用負担

上記3の対象者の参加にあたっての旅費等については、参加者の属する市町村の負担とする。

【担当】 大分県福祉保健部障害福祉課

自立・療育支援班 加藤

電話： 097-506-2729

E-mail： kato-emi@pref.oita.lg.jp

# 地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための ブロック会議（厚生労働省共催） 議事次第（案）

平成30年9月27日(木)（会場：別府市役所1階 レセプションホール）

事 項	時 間	説 明 者
<input type="checkbox"/> 開 会	10:00～10:05	大分県障害福祉課長あいさつ
<input type="checkbox"/> 挨拶（行政説明）	10:05～10:35	厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課
<input type="checkbox"/> 事 例 発 表（2事例） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 整備済自治体： 別府市</li> <li>・ 整備済自治体： 大分市</li> </ul>		
1 自治体名：別府市	10:35～11:05	
質疑	11:05～11:15	
2 自治体名：大分市	11:15～11:45	
質疑	11:45～11:55	
座席移動（学校形式から演習形式へ）	11:55～12:00	参加者全員で行う
<input type="checkbox"/> 昼 食 休 憩		
3 意見交換会に際しての留意点	13:00～13:15	厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課
4 意見交換会	13:15～14:15	グループ分けによる意見交換
<input type="checkbox"/> 休 憩		
5 意見交換会	14:25～15:25	引き続きグループ分けによる 意見交換
6 3グループによる発表（振り返り）	15:25～16:25	
7 事例発表、意見交換会への総評（ワークシートの取扱い等）	16:25～16:35	厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部 障害福祉課
座席移動（演習形式から学校形式へ）	16:35～16:40	参加者全員で行う
<input type="checkbox"/> 閉 会		

## 地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための 都道府県ブロック会議 開催要綱

### 1. 目的

- 地域生活支援拠点等の現状の課題や傾向等を都道府県ブロック別に把握し、未整備の自治体の整備促進（底上げ）や好事例自治体の横展開を図りつつ、第6期障害福祉計画に係る地域生活支援拠点等のあり方を検討する。

### 2. 内容

- 地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための都道府県ブロック会議（以下「ブロック会議」）においては、地域生活支援拠点等の積極的な整備や、必要な機能の強化・充実に資するよう、厚生労働省職員からの説明・情報提供、市町村等からの事例報告、ブロック会議の参加者相互の意見交換等を行うこととする。

### 3. 開催時期（予定）

- 平成30年9月～

### 4. 参加対象者及び参加募集

- 市町村（障害保健福祉圏域含む）の職員を広く対象とすることとし、希望する都道府県においては、別添に基づき募集し、実施する。  
なお、地域生活支援拠点等の必要な機能を担う事業所・施設や、関係機関等も対象とする。

### 5. 開催方法

- 「地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための都道府県ブロック会議の共催について」（平成30年4月6日事務連絡）に基づいて、ブロック会議を希望する都道府県（以下、「幹事都道府県」）と厚生労働省の共催とする。  
なお、幹事都道府県が管内の市町村等を募集するにあたっては、市町村等の積極的な参加を促すこととする。

### 6. プログラム

- ※ 詳細は別紙（「議事次第」（案））参照。
- 午前：行政説明及び事例発表（市町村、障害保健福祉圏域や都道府県）
- 午後：意見交換会

### 7. 開催費用

- （1）市町村等職員が参加にあたっての費用（交通費、宿泊費）等については、参加者の属する市町村等の負担とする。
- （2）共催に係る会場や設備等については、幹事都道府県の負担とする。（厚生労働省職員の費用（交通費、宿泊費）等は除く。）  
なお、詳細は、共催にあたっての準備の際に調整することとする。

## 8. その他

- ブロック会議の庶務は、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害保健福祉課福祉サービス係において担当する。
- ブロック会議に係るスケジュールや資料については、厚生労働省ホームページに掲載する予定である。（一部資料については、掲載対象外とすることもある。）

### 【留意事項】

#### \* 事例発表の調整

- 管内市町村等のうち、好事例の市町村等を中心に2事例選出し、当該市町村等に資料作成等の調整をお願いしてください。なお、幹事都道府県や地域生活支援拠点等の機能を中心的に担う支援者が発表しても構いません。  
また、事例発表の資料構成については、「市町村等の概要」、「地域生活支援拠点等の整備プロセス、整備類型、概要」、「各必要な機能の具体的な内容」、「地域生活支援拠点等のイメージ図」、「地域生活支援拠点等における支援の事例」、「地域生活支援拠点等の整備・運営における今後の課題・方針」を盛り込んでください。

※ 事例発表の資料においては、厚生労働省ホームページへの掲載を前提に、当該自治体と調整いただき、ブロック会議終了後は厚生労働省に提出してください。

#### \* 意見交換会の方法

- ① 幹事都道府県において、参加者市町村等の人口規模等を踏まえ、10名程度のグループに分けていただき、座席表の作成をお願いいたします。  
なお、座席表の作成にあたっては、地域生活支援拠点等の整備状況や地域性等を踏まえながら、自治体間で相互に議論が活性化する配置（組合せ）をお願いいたします。

※ 座席表の作成にあたっては、午前の部の後に大幅な作業が生じないように、あらかじめ意見交換会を可能とする配置にしてください。

- ② 参加市町村等が確定した後、各グループの「ファシリテーター」、「記録者」を事前に調整の上決定し、該当市町村等に連絡をお願いします。

- ③ 参加市町村等が確定した後、参加市町村等に事前にワークシート（別紙1）を配布し、ブロック会議当日、各グループ分の部数を持参するように連絡してください。  
なお、別紙2については、都道府県が記載し、ブロック会議当日、全グループ分の部数を持参してください。

- ④ 記録者は、「3グループによる発表（振り返り）」に備え、発表用シート（別紙3）に記入し、各グループの議論をとりまとめてください。  
なお、発表者については、各グループにおいて、決定いただくこととしますが、場合によっては、幹事都道府県と厚労省が調整の上、決定いたします。

※ 振り返りの際の3グループについては、意見交換会が充実するように、当日、幹事都道府県と厚生労働省が調整の上、決定いたします。

- ⑤ また、各グループの発表用シートについては、ブロック会議終了後、幹事都道府県に提出し、幹事都道府県はとりまとめた上で、参加者市町村等に周知するとともに、厚生労働省に提出してください。

#### \* アンケートの実施

- ブロック会議の内容の充実を図るため、参加市町村等に対し、アンケート（別紙4）を依頼する予定であるので、ご協力いただくようお願いします。



※意見交換会において、円滑な議論をするために、事前に以下の内容について記載をお願いします。  
会議当日は、グループの人数分を印刷して持参し、グループのメンバーに配布してください。

市町村等用【別紙】

## 意見交換会用ワークシート

市町村等名： \_\_\_\_\_

整備方針 (目指すべき方向性)	
ミスポジション (理想と現実のズレ)	
現状について	
課題・ニーズについて	
具体的な対応方策について	課題に対する具体的な対応方策について
<p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 協議会等を活用し、整備方針の検討</li><li>○ 整備方針を踏まえた課題やニーズの把握</li><li>○ 整備類型、必要な機能の検討・検証</li></ul>	<p>※ 年度別に記載する。</p> <p>【平成30年度】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○</li></ul> <p>【平成31年度】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○</li></ul> <p>【平成32年度】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○</li></ul>
地域の強み・特色について	

※意見交換会において、議論をとりまとめるために、以下の内容について記載をお願いします。

都道府県・市町村等（共通）【別紙

## 意見交換会発表用シート

発表者： \_\_\_\_\_ 記録者： \_\_\_\_\_ グループ名： \_\_\_\_\_

※↑発表者・記録者の欄は自治体名と名前を記載してください。

① このグループで意見交換した共通の現状・課題について

② このグループで整備にあたって、参考になった取組みについて

③ これから地域生活支援拠点等を整備するにあたって、  
（都道府県の場合）市町村に求める具体的な体制・役割について  
（市町村の場合）都道府県に求める具体的な支援について

ブロック会議の当日は  
①②③を  
各1ペーパーで  
配付します。

メモ

地域生活支援拠点等の整備促進、必要な機能の強化・充実のための  
都道府県ブロック会議  
(参加者アンケート)

本日は、標記の会議にご参加いただき、誠にありがとうございました。今後、当課において同様の会議を開催する際の内容検討やプログラム構成の参考とさせていただきたいので、以下の項目にご回答くださいますようお願いいたします。

厚生労働省障害保健福祉部障害福祉課

自治体名

問1 今回の会議の感想をお伺いします。(個別評価：A・B・C・Dを選択)

※ また、参考になった理由(A・B)、ならなかった理由(C・D)をご記入ください。

A 大変参考にできる。

B 参考にできる

C あまり参考にできない

D 参考にできない

例)	○○○○○○○○○○○○○○○ →	A
1	一つ目の事例発表について(自治体名) →	
2	二つ目の事例発表について(自治体名) →	
3	意見交換会について →	

問2 今回の会議を通じて、当てはまる番号に○をつけ、その理由をご記入ください。

(1) 事例発表の数について（数を少なくして深く聞きたい、多くの事例を聞きたい、等）

1. ちょうどよかった                      2. 多かった                      3. 少ない

(2) 意見交換会の人数について（グループの人数が適切であったか）

1. ちょうどよかった                      2. 多かった                      3. 少ない

(3) 全体のプログラムの構成について（事例発表・意見交換会の内容等）

1. 大変よい    2. よい    3. ふつう    4. あまりよくない    5. よくない

その理由をお聞かせください。

(4) 全体のタイムスケジュール（時間配分等）

1. ちょうどよかった                      2. 長かった                      3. 短かった

その理由をお聞かせください。

(5) 拠点等の方針に関して（国への要望等）

ご協力いただき、ありがとうございました。

**(2)**

**圏域会議の開催について**

## 圏域会議の開催について（案）

### 1 開催時期（予定）

平成30年10月

開催時間は、2時間の予定

### 2 会議の検討事項

- ①自立支援協議会運営における課題等
- ②基幹相談支援センターの設置状況・予定、課題等
- ③地域生活支援拠点等の設置状況、整備計画、運営に当たっての課題等

### 3 対象者（予定）

- ①市町村の自立支援協議会、地域生活支援拠点等整備の担当者
- ②市町村自立支援協議会委員等

### 4 会 場

- ①東部圏域（別府市、杵築市、国東市、姫島村、日出町）
- ②中部圏域（大分市、臼杵市、津久見市、由布市）
- ③南部圏域（佐伯市）
- ④豊肥圏域（豊後大野市、竹田市）
- ⑤西部圏域（日田市、九重町、玖珠町）
- ⑥北部圏域（中津市、豊後高田市、宇佐市）

\_\_\_\_\_ 下線のある市において開催